

それでも生きていく

本日十一月一日より年次休暇に入ら

ない。つまり食事、おむつ交換、けあし、

お風呂といふ事は人の世話に専ら専らと

なすといふ事だ。

年をとるようになったら

四柱詰年ごに晩年介護のほうにいくと

なすといふ事だ。でもこれはほうに専らだ

お一人の方で生活する予定はなかった

それでけつろじかたをい

け画をたててもその通り実行で手印の

つまり人間の有効期間の問題だ

それは個人差があるが新は何かだ。たか

多分六十をくぐるといかな

もう期限が二十五年にすぎ

二十五年たつとさういふ食料付だ。た

二度付とりをさす

今生活していきながら家は建て約五十年前に

あり、一戸建てでいるがまだ使え

私はいくらもとととと

だ

午紋のベルパリの乗物のオ一日目  
午紋のベルパリの乗物をつくってくわ  
ふむつは何ともなくすい

昨日のPM 浦和 「あむつ自分でできあせんか

という話 十八年午PM 浦和でついで

もど自分でかえうたうと暮るる

また人にいふと

あやふ想陸の人あむつ自分でかえいれ

んかといふと

自分であむつしえうと

あむつをいっていうあやふ自分で自専心あす

つくろは 自作 分渡ニスうふりしけ

でも知れあすていふ そうあすい

あむつをりこえあむつ

2015  
11/1